

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東
コード番号 2985 URL https://www.1st-stage.co.jp/
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）本田 誠二
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）谷口 恵亮 TEL 06 (6347) 1106
中間発行情報提出予定日 2024年12月26日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,482	10.6	651	24.6	486	18.7	348	23.8
2024年3月期中間期	5,862	25.5	522	124.2	409	133.4	281	64.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	271.70	258.15
2024年3月期中間期	219.53	208.58

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	16,183	3,378	20.9
2024年3月期	13,721	3,187	23.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 3,378百万円 2024年3月期 3,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,225	△4.7	426	△50.1	229	△62.4	146	△66.9	113.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	2,484,000株	2024年3月期	2,484,000株
2025年3月期中間期	1,200,000株	2024年3月期	1,200,000株
2025年3月期中間期	1,284,000株	2024年3月期中間期	1,284,000株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業的前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、インバウンド需要や企業収益の改善などにより持ち直しの基調で推移しましたが、日本銀行の利上げ表明後に円高・株安が進み、景気の下振れが懸念されています。一方海外では、ロシア・ウクライナ紛争の長期化、中東情勢の緊迫化も進んでおり、地政学的リスクが増大しております。さらに、米国大統領選挙が世界経済に与える影響も警戒されております。

当社が属する投資用不動産販売市場においては、需要は底堅く横ばい傾向にあるものの物価上昇に伴う建築コストの上昇や低金利解除により低迷しており、予断を許さない状況にあります。

このような背景のなか、当社は新規顧客層の開拓の他、新たな開発用地やマンションの取得等、投資家ニーズに沿う物件の獲得に努めてまいりました。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は、6,482百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益は651百万円（前年同期比24.6%増）、経常利益は486百万円（前年同期比18.7%増）、中間純利益は348百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産合計は、16,017百万円となり、前事業年度末に比べ2,549百万円増加いたしました。これは主に、仕掛販売用不動産が1,039百万円、前渡金が665百万円それぞれ増加し、未収消費税等が40百万円減少したことによるものであります。固定資産合計は、165百万円となり、前事業年度末に比べ87百万円減少いたしました。これは主に、繰延税金資産が13百万円増加し、保険積立金が98百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債合計は、6,334百万円となり、前事業年度末に比べ2,526百万円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が2,494百万円増加したことによるものであります。

当中間会計期間末における固定負債合計は、6,470百万円となり、前事業年度末に比べ254百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が260百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は、3,378百万円となり、前事業年度末に比べ190百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が190百万円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して401百万円増加し、3,287百万円となりました。当中間累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,842百万円の支出（前年同期比は58百万円の収入）となりました。これは主に、税引前中間純利益552百万円の計上、棚卸資産の増加額1,593百万円、未収消費税等の減少額40百万円、前渡金の増加額665百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、250百万円の収入（前年同期比は64百万円の収入）となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入186百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,993百万円の収入（前年同期比は493百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入6,022百万円、長期借入金の返済による支出3,787百万円、配当金の支払額157百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月15日付「2024年3月期決算短信 [日本基準] (非連結)」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,955,540	3,287,204
売掛金	89	317
販売用不動産	6,957,450	7,511,275
仕掛販売用不動産	2,128,776	3,167,938
前渡金	826,928	1,492,729
前払費用	63,575	52,774
未収消費税等	40,505	-
その他	498,029	507,462
貸倒引当金	△3,095	△1,977
流動資産合計	13,467,800	16,017,723
固定資産		
有形固定資産	27,424	26,402
無形固定資産	13,093	14,225
投資その他の資産		
投資有価証券	942	3,712
敷金	46,245	44,254
長期前払費用	13,498	11,087
保険積立金	98,994	-
出資金	12,660	12,760
繰延税金資産	27,682	40,845
その他	15,577	15,577
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	212,699	125,337
固定資産合計	253,218	165,965
資産合計	13,721,018	16,183,689

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	98,000	96,000
1年内返済予定の長期借入金	3,031,011	5,525,928
リース債務	2,320	2,357
未払法人税等	162,751	216,780
未払消費税等	17,190	50,899
賞与引当金	-	48,581
家賃保証引当金	5,914	4,835
その他	491,434	389,536
流動負債合計	3,808,622	6,334,918
固定負債		
社債	220,000	220,000
長期借入金	6,370,626	6,110,240
リース債務	9,081	7,893
役員退職慰労引当金	122,064	129,750
その他	2,641	2,169
固定負債合計	6,724,413	6,470,053
負債合計	10,533,036	12,804,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	938,375	938,375
利益剰余金	2,986,266	3,177,201
自己株式	△816,934	△816,934
株主資本合計	3,187,707	3,378,641
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	275	74
評価・換算差額等合計	275	74
純資産合計	3,187,982	3,378,716
負債純資産合計	13,721,018	16,183,689

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,862,637	6,482,836
売上原価	4,354,650	4,827,410
売上総利益	1,507,986	1,655,426
販売費及び一般管理費	985,395	1,004,316
営業利益	522,590	651,110
営業外収益		
受取利息及び配当金	198	394
為替差益	7,605	—
受取賃貸料	178	1,095
その他	1,463	663
営業外収益合計	9,445	2,153
営業外費用		
支払利息	74,295	80,431
融資手数料	43,754	79,522
その他	4,074	6,864
営業外費用合計	122,124	166,818
経常利益	409,912	486,445
特別利益		
保険解約返戻金	32,057	82,034
リース債務免除益	1,851	—
特別利益合計	33,908	82,034
特別損失		
固定資産除却損	381	—
リース資産除却損	1,232	—
保険解約損	515	15,890
特別損失合計	2,129	15,890
税引前中間純利益	441,691	552,589
法人税、住民税及び事業税	192,898	216,780
法人税等調整額	△33,082	△13,056
法人税等合計	159,815	203,723
中間純利益	281,875	348,866

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	441,691	552,589
減価償却費	6,935	5,180
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,840	7,686
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50,813	48,581
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△572	△1,117
家賃保証引当金の増減額 (△は減少)	5,584	△1,079
固定資産除却損	381	—
リース資産除却損	1,232	—
リース債務免除益	△1,851	—
受取利息及び受取配当金	△198	△394
保険解約返戻金	△32,057	△82,034
保険金解約損	515	15,890
支払利息	74,295	80,431
融資手数料	43,754	79,522
売上債権の増減額 (△は増加)	△247	△227
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△432,679	△1,593,035
前渡金の増減額 (△は増加)	△279,056	△665,801
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,013	33,708
未収消費税等の増減額 (△は増加)	295,984	40,505
その他	△24,476	△111,711
小計	113,876	△1,591,305
利息及び配当金の受取額	197	395
利息の支払額	△71,033	△88,883
法人税等の支払額	△112	△162,751
法人税等の還付額	15,739	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,667	△1,842,545
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	70,006
有形固定資産の取得による支出	△2,009	△2,021
無形固定資産の取得による支出	△5,894	△3,269
出資金の払込による支出	—	△100
敷金の回収による収入	3,743	1,990
差入保証金の差入による支出	△5,500	—
保険積立金の解約による収入	74,708	186,760
その他	△190	△3,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	64,858	250,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△65,336	△2,000
長期借入れによる収入	3,661,800	6,022,315
長期借入金の返済による支出	△2,900,015	△3,787,784
リース債務の返済による支出	△780	△1,151
配当金の支払額	△157,932	△157,932
融資手数料の支払いによる支出	△43,754	△79,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	493,981	1,993,925
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	617,507	401,669
現金及び現金同等物の期首残高	2,547,479	2,885,534
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,164,986	3,287,204

(4) 中間財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年6月29日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2023年3月31日	2023年6月30日

II 当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月27日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2024年3月31日	2024年6月28日

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。